

MJ Drive Navi

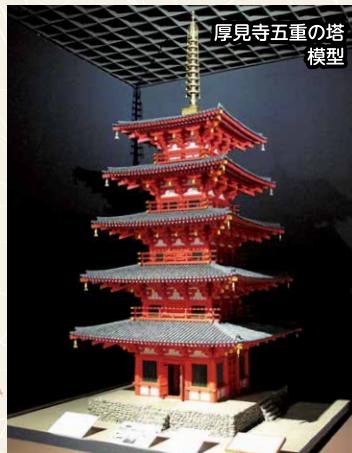
Vol.113 岐阜市歴史博物館



岐阜市歴史博物館は、岐阜公園内にある原始から現代までの岐阜の歴史を紹介する博物館です。

戦国時代の衣装や鎧などを試着できる体験をはじめ、「縄文土器の文様をつける」「昔の独楽(こま)で遊ぶ」など各種の体験コーナーで楽しみながら歴史を学ぶことができます。また、各コーナーでは歴博ボランティアの方が体験補助や解説をしてくれます。

岐阜の歴史について学ぶことができるので、行ったことのない方はぜひ一度行ってみてはいかがでしょう!?



原始・古墳～古代・中世

原始・古墳では、考古資料を中心に旧石器時代から土器を使うようになった縄文時代、稻作が始まった弥生時代を経て、7世紀に古墳時代が終わりを告げるまでを紹介しています。古代・中世では発掘資料などから美濃国の成立や都との関わりについて紹介しています。



戦国ワンダーランド

戦国ワンダーランドでは、岐阜城(稲葉山城)を拠点に美濃を制した斎藤道三の時代から、17世紀初めの安土桃山時代までを紹介します。その中でも織田信長の時代に焦点をあて、模型と映像を通じて、「天下人」への道半ばにして倒れた信長の生涯を岐阜に視点をすえてご覧いただくことができます。



近世～近代・現代

近世では、江戸時代の美濃の様子を展示しています。特に尾張藩領の岐阜町・加納藩の城下町を中心として、各地域で営まれた祭りや文芸についても、展示替えをしながら紹介しています。近代・現代では、明治維新から文明開化・濃尾震災を経て、太平洋戦争までの岐阜の歴史を学ぶことができます。



昔の展示物が
いっぱい
楽しいよ!



体験コーナー

総合展示室内には様々な体験コーナーがあります。弥生土器のパズルを完成させたり、タッチパネルを使い指定した場所の今と昔を地図で比較したり、浮世絵の重ね刷りを体験できるコーナーもあります。他にも昔の遊びの盤双六や貝(ばい)ごま回しなど、遊んで楽しみながら歴史が学べます。

浮世絵の重ね刷り体験



今と昔の地図を見比べてみよう!

伝統の技と美

岐阜市における代表的な伝統工芸として、岐阜提灯・岐阜和傘・岐阜団扇を中心として展示しています。

用具や製作工程、関連資料や解説による歴史の紹介のほか、様々な種類の製品を展示しています。



予告 企画展

火の用心! ~岐阜の消防400年のあゆみ~

[会期] 8月3日(土)～9月16日(月・祝)

火災などから、私たちの命や暮らしを守る「消防」。その歴史は、遠く江戸時代にまでさかのぼります。本展では、岐阜市やその周辺に残る江戸時代以降の消防用具や歴史資料を一堂に集め、岐阜の消防の歴史を紐解きます。



岐阜市歴史博物館 TEL 058-265-0010

〒500-8003 岐阜県岐阜市大宮町2丁目18-1(岐阜公園内)

開館時間 9:00～17:00 (入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)
祝日の翌日
年末・年始 (12月28日から1月3日)

観覧料 [常設展示・企画展]

高校生以上…310円 (団体250円)

小中学生…150円 (団体90円)

※団体は20人以上

※特別展はその都度
決めた料金



ホームページ

岐阜市歴史博物館

検索

<https://www.rekihaku.gifu.gifu.jp>

